

# 豊庄だより



福岡市早良区南庄 2-26-13  
社会福祉法人林生会豊庄保育園  
園長 西尾 達

第 777 号 2023 年 12 月 18 日

待ちに待った生活発表会がやってきました。第 1 部のプログラム 1 番は、もも組の「動物園へ Let's GO!!!」。

幕が開くと大きなバスが現れました。そして「あくしゅでこんにちは♪」の曲にあわせて、こどもたちが一人ずつ登場。途中で立ち止まる子もいましたが、かわいい演技ができました。誕生会より観客数は、はるかに多いのに誰も泣きませんでした。もう一つ驚いたことがあります。それは、マラカスの演奏の時、先生が「アイアイ



もも組

♪」と歌うと、通路で出番を待っていたすみれ組のお友だちが、呼びかけに応えるように「アイアイ♪」と歌い始めました。このやりとりは素敵でした。



すみれ組

プログラム 2 番目はすみれ組の劇「おおきなかぶ」でした。絵本「おおきなかぶ」の読み聞かせで親しんでいたのでしょうか、歌、セリフをすっかり覚えていました。おじいさん、おばあさん、いぬ、ねこ、ねずみの役になりきり、楽しそうに演じていました。

プログラム 3 番目はさくら組の「おべんとうバス」。「おべんとうバス」は子どもたちが

大好きな絵本です。絵本で親しんでいたのでしょうか。「ブロッコリーさん、トマトさん、ウィンナーさん、みかんさん……と」先生が呼びかけると、一人ずつバスにしっかりした足取りで乗り込んでいきました。

第 2 部のプログラム 1 番は、ばら組のリズム遊び「ミッキー・マウス・マーチ」、歌「手のひらを太陽に」。タンバリンと鈴を使って、曲に合わせてリズム打ちをしました。歌は、元気いっぱいのはら組にぴったりの曲でした。



さくら組

プログラム 2 番は、ゆり組の劇「ジャックと豆の木」。いくつかの絵本の中から子どもたちが一番気に入った絵本が「ジャックと豆の木」でした。配役は皆で相談して決めました。牛を売



って手にしたのは豆。この豆を植えると蔓（つる）がどんどん伸びていきました。ジャックは豆の蔓（つる）を登っていくとそこには、巨人がいました。

プログラム 3 番はひまわり組の劇「エルマーの冒険」。「エルマーの冒険」は絵本でなく児童書です。長いセリフもありますが、一人ひとりが楽しみながら演じていました。



プログラム 4 番は、ばら組の劇「逃げ出したパンケーキ」。パンケーキを食べようとする、にわとり、ねこ、くま、ぶた。パンケーキは

逃げ出しますが……。繰り返しのあるお話で、逃げるパンケーキ、追いかける動物たち。ステージを駆け回りました。

プログラム 5 番は、ゆり組の歌「地球はみんなのものだ」、合奏「もろびとこぞりて」。「地球はみんなのものだ」にはたくさんの生き物が出てきます。そのため、セリフを言う順番を間違えんじやないかと心配しましたが、本番はばっちりでした。合奏は、ピアノ、ギター、ドラム等いろいろな楽器を演奏しました。友だちの音を聞きながらタイミングを合わせることができていました。



最後のプログラム

は、ひまわり組の歌「怪獣のバラード」、二部合唱・合奏「翼をください」。ひまわり組の子どもたちの美しい声に魅了されました。ひとり一人が美しい声で合唱をしようという姿勢が見られ、感動しました。